

事業報告書

1 支援団体名	祭りやばけい実行委員会
2 事業名称	第39回 耶馬溪湖畔祭り
3 実施日時	令和3年12月11日
4 実施場所	中津市水上スポーツ施設「耶馬溪アクアパーク」
5 事業目的、内容及びその効果	<p>(事業実施状況・内容)</p> <p>今回は感染拡大防止の観点から、来場者を中津市内の幼稚園・保育園、小中学生のお子さんご家族、協賛者のみなさまに限定してご案内した。</p> <p>湖畔祭り当日は、事業目的の「故郷の思い出作り」をテーマとして湖水祭やダム湖及び周辺施設を利用したダムの模型の展示、警察・自衛隊車両の展示、水上スキーデモンストレーション、琉球國祭り太鼓大支部によるエイサー、お笑い芸人によるライブ、ZENKAI 太鼓「和」や中津北高校吹奏楽部による演奏、地域の子どもたちのダンス、JMIXによるクリスマスファッションショーなどの多彩なイベントが行われた。また、クライマックスの大花火大会では、大音響とともに約2,000発の大輪の花が澄んだ冬空に咲いた。</p>
	<p>(事業実施効果)</p> <p>中津市内の子どもたちご家族を中心に来場していただき、事業目的の「故郷での思い出」となる祭りを実施できた。紅葉の秋だけではなく年間を通した耶馬溪の自然をPR、地域振興の一助になれたのではないかと感じている。ダム資料の展示ブースや水上スキーのデモンストレーションなど、ご来場いただいた方々には、ダム施設と水源地保全の重要性をご理解いただけたものと実感している。</p>
6 参加内訳	総人数 約 600 名
	(1) 主催者参加 約 50 名
	(2) 日本人参加 ((1)を除く) 約 550 名
	(3) 外国人参加 ((1)を除く) 若干 名
7 今後の方針	<p>中山間地域の人口減少、高齢化の中でも持続可能な事業運営を目指す。そのために収益事業及び経費の削減を含めた事業内容の精査、SDGsを意識した取り組みを実施。また、39年継続した伝統ある事業を次世代に引き継いでいけるよう、地元の小中高生にも事業に参画してもらい、地域振興の担い手を育成する。</p>

湖水祭のようす



中津北高校吹奏楽部によるオープニング



自衛隊の車両展示



地域の子どもたちによるステージイベント



大花火大会



会場風景

